

## 『創造都市を創造する』

### 1 2. 創造都市研究科 2005 年度キックオフシンポジウム（重点関連）

『大阪はロボットで甦るか！-産業創造都市への挑戦』

【日時】2004年10月29日（金） 18:30~21:30

【会場】大阪市立大学文化交流センター大ホール（大阪駅前第2ビル6階）

【趣旨】大阪市は21世紀計画としてロボット産業の振興を掲げました。梅田北ヤードにロボット都市ができる計画があり、本大学院隣接の第3ビルにも「ロボットラボ」が設立され、大学院とのコラボレーション（学生、教員自由参加）の話も進んでおります。新産業によるまちづくりは全国の他都市も取り組んでおり、今回は、大阪市のみならず他都市のキーパーソンにも来て頂いて貴重なお話をうかがいます。全ての分野に関係してくるテーマですので、創造都市研究科に関心のある方をお誘いの上、是非ご参加ください！（参加自由・参加料無料、登録不要）

#### 【プログラム】

1. シンポジウム趣旨説明（18:30~18:40）塩沢由典（創造都市研究科科長）。

2. ミニ講演会（18:40~20:00）

「大阪市のロボットプロジェクト」美濃地研一（大阪産業創造館ロボットプロジェクト担当シニアプランナー）

「福岡市のロボスクエア」北嶋昭三（福岡市経済振興局産業政策部新産業振興室室長）

「東京・秋葉原の新産業のまちづくり」平川克美（リナックスカフェ代表取締役）

「大阪にロボット産業を育成するには？」塩沢由典（創造都市研究科科長）

3. パネル討論（20:05~21:00）

「大阪はロボットで甦るか！-産業創造都市への挑戦」

美濃地、北嶋、平川、塩沢、司会：小長谷一之（創造都市研究科助教授）。

4. 「創造都市研究科とは？」佐々木雅幸（創造都市研究科教授）。

大阪市立大学大学院  
創造都市研究科  
2005年度キックオフシンポジウム

(写真は大阪産業創造館提供)

# 大阪は ロボットで 甦るか？— 産業創造都市 への挑戦



【日時】2004年10月29日(金) 18:30~21:30  
【会場】大阪市立大学文化交流センター大ホール  
(大阪駅前第2ビル6階)

大阪市は21世紀計画としてロボット産業の振興を掲げました。梅田北ヤードにロボット都市ができる計画で、大学院隣接の大阪駅前第3ビルにも「ロボットラボ」が設立され、大学院とのコラボレーション(学生、教員自由参加)の話も進んでおります。新産業によるまちづくりには全国の各都市も取り組んでおり、今回は、大阪市のほか他都市のキーパーソンにもおいで頂き貴重なお話をうかがいます。全ての分野に関係してくるテーマですので、創造都市研究科に関心のある方をお誘いの上、是非ご参加ください！(参加自由・参加料無料、大学院の説明もあります)

## 【プログラム】

1. シンポジウム趣旨説明(18:30~18:40) 塩沢由典(創造都市研究科長)
2. ミニ講演会(18:40~20:00)  
「大阪市のロボットプロジェクト」美濃地研一(大阪産業創造館ロボットプロジェクト担当シニアプランナー)  
「福岡市のロボットスクエア」北嶋昭三(福岡市経済振興局産業政策部新産業振興室室長)  
「東京・秋葉原の新産業のまちづくり」平川克美(リナックスカフェ代表取締役)  
「大阪にロボット産業を育成するには？」塩沢由典(創造都市研究科長)
3. パネル討論(20:05~21:00)  
「大阪はロボットで甦るか？—産業創造都市への挑戦」美濃地、北嶋、平川、塩沢、司会：小長谷一之(創造都市研究科助教授)
4. 大学院説明(21:00~21:30)  
「創造都市研究科とは？」佐々木雅幸(創造都市研究科教授)

Kick off Symposium

## 『大阪はロボットで甦るか？ー産業創造都市への挑戦』

【日時】2004年10月29日（金）18:30～21:30

【会場】大阪市立大学文化交流センター大ホール（大阪駅前第2ビル6階）



塩沢由典（大阪市立大学大学院・創造都市研究科研究科長）

専門は、理論経済学。1985年から複雑系の経済学を提唱、制度進化や経済の発展過程の研究に複雑系の視点を導入した。現在、進化経済学会会長、人工市場研究グループMember代表、関西ベンチャー学会会長。大阪・関西の活性化に向けて、ベンチャー・研究開発・情報発信・顕微鏡能などに関し多様な提言を行なっている。大阪市北区を創造都市としてプロモートする「豊町創造村」（仮称）構想に取り組んでいる。



美濃地研一（大阪産業創造館ロボットプロジェクト担当シニアプランナー）

1967年8月生。1990年神戸大学法学部法律学科卒業。1990年阪三和総合研究所入社。2002年阪UFJ総合研究所主任研究員。2003年大阪産業創造館へ出向。現在、同館シニアプランナー。2004年富山大学大学院地域マネジメント研究科非常勤講師。次世代ロボット産業振興、地域マネジメントの実務と研究に従事。大阪市のロボット産業を振興させるプロジェクトのリーダーとして、次世代RT産業創出研究会の事務局やイベントの企画、大学や企業とのネットワークづくり、大阪のドリームチームのサポートなどに奔走する毎日。RTにより大阪の産業を盛り上げるため、シンクタンク業界から自ら志願して産創館に出向中。



北嶋昭三（福岡市経済振興局産業政策部新産業振興室・室長）

九州大学工学部電子工学科修士課程卒業。福岡市役所入庁。その後、都市整備局、交通局、総務企画局、建築局、環境局、中央区役所、市長室、財政局を経て経済振興局産業政策部新産業振興室長。2002年には、ロボカップの開催、ロボスクエアのオープン、次世代ロボット研究会設立。2003年には、ロボット産業振興会議設立、ロボット特区の認定。2004年には、ロボット公道実験実施、世界ロボット会議開催、国際ロボット見本市開催、ロボットの学校訪問実施などを実現してきた。



平川克美（リナックスカフェ代表取締役）

1975年早稲田大学理工学部卒業。1977年友人と渋谷道玄坂に株式会社アーバン・トランスレーション（現在D2E株式会社）を設立。1999年シリコンバレーのインキュベーションカンパニーであるBusiness Cafe, Inc.設立に参加。現在同社CEO。2000年ビジネスカフェジャパン設立。2001年に、千代田区まちづくり公社のB×H×まちづくり構想の一貫としての下島ビルプロジェクトに選ばれ、秋葉原のITベンチャー視点リナックスカフェを設立。その他千代田区の商店街デジタル化構想などにたずさわる。立教大学大学院アドバイザー・ボードメンバー、IMI大学院講師。



佐々木雅幸（大阪市立大学大学院・創造都市研究科教授）

京都大学大学院経済学研究科博士課程修了・博士（経済学）。1985年金沢大学経済学部助教授、同教授を経て、2000年立命館大学政策科学部教授。2003年より現職。著書に『創造都市の経済学』『創造都市への挑戦』（日本都市学会奨励賞）『都市と農村の内発的発展』等があり、創造都市の理論と政策に関する研究を続けています。グローバル化の中で登場する世界都市を分析し、世界都市に代って注目される創造都市を紹介しつつ関西の都市を再生する都市政策を研究しています。

大阪市立大学大学院 創造都市研究科 〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138  
TEL: 06-6605-3508 FAX: 06-6605-3488  
ホームページ: <http://www.gscc.osaka-cu.ac.jp>